

予算特別委員会資料

平成 2 7 年 度

一般会計当初予算（案）施策の概要

【企画管理部】

2 款 総務費

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
1 項 総務管理費		
1 目 一般管理費	○特別職給与費 (人事課) 81,365 千円 【財源内訳】 ・一般財源 81,365 千円 ○総務事務経費 (夢ビジョン 推進課・秘書広 報課・契約検査 課) 14,857 千円 【財源内訳】 ・府支出金 1,323 千円 ・一般財源 13,534 千円 ○人事管理経費 (人事課) 44,633 千円 【財源内訳】 ・諸収入 1,537 千円 ・一般財源 43,096 千円	(説明書P47) 特別職(市長、副市長2名)に給与を支給する。 〈主な経費〉 - 給料 30,708千円 - 手当 43,628千円 - 共済費 7,029千円 (説明書 P47) 入札・契約・工事検査経費 建設工事、測量・建設コンサルタント業務及び主要な物品納入等の発注に関して公正で透明性のある入札の執行に努める。 入札参加資格審査、施工管理、完了検査等を厳格に実施し、工事品質の確保と業者育成に努める。 〈主な経費〉 - 電子入札・契約管理システム業務委託費 4,148 千円 - 電子納品システム委託費 2,646 千円 (府概ね 1/2) - 電子入札関係利用料 618 千円 - 業者研修経費 133 千円 (説明書 P49) 地方分権の進展と社会情勢の変化に柔軟に対応し、特色ある施策を展開できる組織を目指し、職員の採用や能力開発、意識改革に努めるとともに、職員の健康の維持・増進、被服の貸与等福利厚生に関する事務事業を行い、職場環境等を整備しつつ組織力の向上を図る。 〈主な経費〉 - コンプライアンス推進 40 千円 - 健康管理 6,220 千円 - 業務委託料 5,690 千円 - 会場使用料 530 千円 - 職員研修 3,940 千円 - 研修講師謝礼 100 千円 - 職員出張旅費 764 千円 - 職員研修等委託料 1,984 千円 - 出席負担金 1,092 千円 - 試験 1,342 千円 - 職員採用試験等委託料 879 千円 - 会場使用料 463 千円 - 費用弁償 11,000 千円 - 非常勤嘱託職員通勤手当相当分 11,000 千円 - 貸与被服 3,431 千円 - 職員互助会補助金 12,612 千円 - 人事給与システム 3,354 千円 - 関連事務経費等 2,694 千円

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
	○行政改革推進経費 （夢ビジョン推進課） 814 千円 【財源内訳】 ・一般財源 814 千円	（説明書 P51） 「亀岡市行財政改革大綱 2015－2019」に基づき「平成 27 年度実施計画」を策定・公表し、市長を本部長とする行政改革本部を中心に、全庁一丸となって不断の行財政改革に取り組む。また、市民各層で構成される行政改革推進委員会に進捗状況を報告し、意見や提言を取りまとめた上で、広報紙やホームページなどで公表する。 <主な経費> ・行政改革推進委員報酬 641 千円
2 目 文書広報費	○広報経費 （秘書広報課） 20,427 千円 【財源内訳】 ・諸収入 1,950 千円 ・一般財源 18,477 千円	（説明書 P51） 広報紙（キラリ☆亀岡、キラリ☆亀岡おしらせ）の発行、ラジオ番組の制作放送、広報ビデオの作成並びにホームページの運用等により、市政情報を広く発信する。また、市制 60 周年記念市勢要覧を平成 26・27 年度で作成する。 <主な経費> ・「キラリ☆亀岡おしらせ」印刷作成経費 8,164 千円 ・「キラリ☆亀岡」作成委託経費 5,746 千円 ・ラジオ放送委託経費 519 千円 ・ビデオ撮影・編集委託経費 442 千円 ・市勢要覧制作委託経費 2,322 千円 ・ホームページ運用システム経費 1,966 千円
	○広聴経費 （秘書広報課） 229 千円 【財源内訳】 ・一般財源 229 千円	（説明書 P53） 地域こん談会や市長への手紙、出前タウンミーティングなどの取り組みにより、市民の声を幅広く聴き、市政に反映するとともに対話によるまちづくりを進める。 <主な経費> ・地域こん談会等資料（用紙・コピー等）作成経費 126 千円
6 目 企画費	○企画推進経費 （夢ビジョン推進課） 37,433 千円 【財源内訳】 ・一般財源 37,433 千円	（説明書 P55） ① 平成 28 年度にスタートする後期基本計画を策定するため、平成 26 年度から後期基本計画策定部会を設置するなど、策定作業を進めてきた。平成 27 年度は後期基本計画策定部会や総合計画審議会の審議等を経て計画完成を目指す。 ○総合計画審議会 ・委員 20 名、開催回数 4 回 ○後期基本計画策定部会（審議会委員から会長が指名） ・委員 12 名、開催回数 8 回 ② 平成 27 年 1 月 1 日に市制 60 周年を迎え、この記念すべき年を市民の皆さんと共に祝いさらなる発展につなげていくため、下記事業を実施する。 ○市制 60 周年記念事業実行委員会事業 ・第 1 部 記念植樹事業（披露式典） ・第 2 部 京都亀岡ハーフマラソンとのタイアップ事業

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
12 目 諸費		③ 第4次亀岡市総合計画～夢ビジョン～シンボルプロジェクトは、市民と行政との協働により具現化していくもので、前期基本計画の最終年度として総括を行う。 【前期基本計画に掲げる3つのプロジェクト】 ・「自然・文化 次代継承」プロジェクト ・「住み心地向上」プロジェクト ・「にぎわい創出」プロジェクト
		④ インフラ施設の管理情報と公共施設マネジメント調査等で集約した建物情報を一元化する「公共施設等総合管理計画」の策定に取り組む。平成27年度は、利用者意向調査・施設情報の分析により基本方針を策定する。
		＜主な経費＞ ①第4次亀岡市総合計画後期基本計画策定経費 12,700千円 ②市制60周年記念事業経費 6,500千円 ③シンボルプロジェクト推進経費 4,500千円 ④公共施設等総合管理計画策定経費 9,518千円
	○大規模スポーツ施設関連事業経費（夢ビジョン推進課） 1,382千円 【財源内訳】 ・一般財源 1,382千円	（説明書P57） 京都スタジアム（仮称）を支える基盤づくりの一環として、市民の機運を醸成していくための啓発事業を行う。 ＜主な経費＞ ・京都スタジアム（仮称）を支援する会負担金 300千円 ・啓発事業 他 1,082千円
	○自治振興等式典経費（秘書広報課） 4,250千円 【財源内訳】 ・一般財源 4,250千円	（説明書 P59） 市政にご功労いただいた方々を表彰し感謝の意を表するとともに、亀岡市の自治振興の契機として祝い、市勢のさらなる発展、飛躍に資するため、市制60周年記念式典を開催する。 ＜主な経費＞ ・篤志者、市政功労者等報償経費 884千円 ・式典プログラム印刷、被表彰者記念写真等経費 397千円 ・舞台照明音響・会場設営等経費 1,120千円 ・式典会場等使用料 492千円
○平和推進事業経費（秘書広報課） 1,748千円 【財源内訳】 ・一般財源 1,748千円	（説明書 P63） 8月を平和月間と位置付け、市民参画による平和祈念式典や“ヒロシマ”に学ぶ親子平和の旅、市制60周年記念事業として被爆ピアノコンサートの実施等、市民とともに平和を考える取り組み等を進める。 ＜主な経費＞ ・平和祈念式典経費 566千円 ・“ヒロシマ”に学ぶ親子平和の旅経費 638千円 ・被爆ピアノコンサート 475千円	